

ホスホグルコサミンターゼ

Cat. No. EXWM-5521

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 その酵素は、細菌の細胞壁ペプチドグリカンおよびリポポリサッカライドの生合成経路に関与しており、UDP-N-アセチルグルコサミン生合成経路の重要なステップです。大腸菌由来の酵素はリン酸化によって活性化され、反応の中間体である α -D-グルコサミン1,6-ビスリン酸、 α -D-グルコース1,6-ビスリン酸、またはATPによってin vitroで自己リン酸化することができます。また、 α -D-グルコース1-リン酸とグルコース6-リン酸の相互交換も触媒できますが、その速度ははるかに低いです。

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 5.4.2.10
CAS登録番号	9031-92-9
反応	α -D-グルコサミン 1-リン酸 = D-グルコサミン 6-リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。